

府政に新しい息吹を！

しばたに匡哉
オフィシャルサイト

ブログ毎日更新しています

携帯電話でも
ご覧いただけます。

大阪府議会議員

しばたに 匡哉 まさや

府政
報告

皆さんのご意見をお寄せください しばたに事務所 〒581-0087 八尾市明美町2-8-27 TEL 072-922-3777 FAX 072-922-0115 MAIL shibatani@mbe.nifty.com

大阪府議会議員
しばたに 匡哉 まさや

大阪府議会 商工労働常任委員会委員

午

皆様におかれましては、新しい2014年の幕開けを、清々しくお迎えの事とお慶び申し上げます。

『歳月流るる如し』と言いますが、府議会で仕事をさせて頂きましてより、早三年になろうとしています。その間、陰に陽に、皆様から激励、応援を賜り、また、厳しくも大変有難いご意見やご指導を頂戴し、若輩の私を支えていただきましたこと、心から感謝を申し上げます。

さて、今年は「午年」です。「午」は季節では6月、時刻では正午にあたり、植物が

新たな挑戦をスタート！

政治・政策の原点を支えるべきは市民・府民の声

盛んに成長する。そのありさまが「午」という字の意味です。

そこで、新年を迎えるにあたり、八尾・大阪府のさらなる飛躍のために、「繁栄とは何か」「幸福とは何か」「政治の役割とは何か」という府議会議員としての原点を改めて見つめ直してみたいと考えている所存です。

昨年は、八尾市においても八尾飛行場にオスプレイの訓練を誘致するといった提案が突然出されるなど、混沌とした年でした。

この事を経験し、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、皆さんに理解と納得を得られるよう取り組んでいくと言う事を、今までに増して痛感させられたところでもあります。また、政党の政策だけでは割り切れない課題もあり、今後は、政党を越えた幅広い人たちの声を聞いていきたいとの思いを抑えきれず、新年を機に、新たなスタートとして、活動して参る所存です。

今後とも、皆様とともに、知恵を出し、汗をかい、不撓不屈の決意で皆様のご意見を大阪府政に力強く反映すべく、頑張る所存であります。皆様には、引き続き、御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

大阪府議会議員 柴谷 匡哉

しばたに府議 徹底した現場主義で着実に成果 2・3面
しばたに府議 昨年の活動記録 4面

公職選挙法上、八尾市内の皆様には年賀状を差し上げることができず、失礼の段お許しいただきたく存じます。

<http://www.shibatani.com>

しばたに匡哉府議 徹底した現場主義で着実に成果

しばたに府議は、大阪府民・八尾市民の皆様の声を大阪府政にしっかりと届けられるよう、全力で頑張っており、その活動は着実に成果を上げつつあります。

災害時優先携帯電話の整備を

五月定例府議会本会議 一般質問

災害時固定電話は

機能しない

南海トラフ巨大地震も将来発生するといわれる中、大規模地震等の災害発生時には、その被害を最小限にとどめ、迅速、的確な災害応急対策活動を行うためには、被害状況を素早くかつ正確に収集、伝達することが重要です。

このような状況を踏まえ、しばたに府議は、災害時優先携帯電話について、「府庁では、災害時の援助、復旧や秩序を維持するため、「固定電話」の災害時優先電話を設置しているが、「固定電話」は庁舎自体の被害状況や、ケーブル切断等により、災害時には全く機能しない。

災害時優先携帯電話の

適正配置を

さらにしばたに府議は「あらゆる可能性を想定し、



府議として初

しばたに府議 I V L Pに参加

議員活動が評価され

駐日米国大使より招待状

できる限りの台数の災害時優先携帯電話確保、災害発生時、対応のキーマンとなる役職への貸与など、庁内横断的な観点に立って各部局との総合調整を図ることができるバランスよい配置に早急に取り組むべき」と提言しました。

しばたに府議の質問は、翌日の読売新聞でも取り上げられ、今後の府庁の危機管理のあり方について注目されています。

「災害時優先電話」45台だけ

府の公用携帯 福祉部など配置なし

府の公用携帯電話39台のうち、災害時に優先的に発信できる「災害時優先電話」は45台で、保健医療部との連携を担う保健医療部などには配置されていないことが27日、府議会定例会で、柴谷匡哉議員（民主）の一般質問に府側が答えた。府側は「固定電話の災害時優先と指摘。府側は「今後、必要な台数を調べ、確保していか」と答えた。

平成25年5月28日 読売新聞

しばたに府議は、これまでの議員活動等が評価され、大阪府議会議員では初めて、ルース駐日米国大使より招待状を頂き、8月3日から25日の日程で、アメリカ国務省が行なっている人材交流プログラム（IVLP）に参加しました。

IVLPとは、国務省教育文化局が企画・管理し、現在と新進の外国のリーダーの為に、米国への慎重に設計された短期訪問を通して

アメリカから見た

日本：大阪の視点で

幅広い分野で

大きな成果

しばたに府議はこの他、中国、韓国・北朝鮮の東アジア問題やシリア情勢、エネルギー問題、さらには橋下発言まで、幅広い分野で米関係者との意見交換を行なうことが出来、大きな成果を得ることが出来ました。



I V L P参加が大きな成果に

「特に、オスプレイ問題は、八尾市民の皆さんの大きな不安となっているにも関わらず、報道等においても、米側側の考えは伝えられていなかった。今回、幅広く米側側の所見を伺えたのは、今回のプログラム最大の成果である」と感想を述べています。

オスプレイ問題は住民の理解が重要

唐突な提案に

八尾市民も困惑

昨年6月6日、橋下大阪市長、松井大阪府知事から突然、現在沖繩県の普天間基地に配備されているアメリカ軍の新型輸送機「オスプレイ」の訓練の一部を、大阪の八尾空港で受け入れるとの提案が出されました。

た、防衛大臣も、「地元の理解が重要」とコメントしたことが報じられています。

しばたに府議ら 知事に申し入れ

これらを踏まえ、しばたに府議らは、松井大阪府知事に對し、「オスプレイ発言に対する申し入れ」を行いました。

この提案について、しばたに府議は、八尾市民の多くの皆さんから、「何故、八尾空港なのか全くわからない」「唐突に、勝手に提案された」「八尾空港は、密集した住宅などに囲まれており、不安で仕方ない」といった声をお聴きしており、ま

申し入れ後、しばたに府議は報道関係者に対し、「沖繩の基地負担軽減については、同感だが、住民生活の安心安全を確保することも国や地方自治体の最大の使命であり、丁寧な説明と議論が必要。一番に手を上げる

オスプレイ訓練 知事に嚴重抗議

民主府議連など

日本維新の会共同代表の橋下徹大阪市長と同幹事長の松井一郎知事が、米軍新型輸送機オスプレイの訓練の一部を八尾空港を含めた府内で受け入れる意向を示していることについて、府議会の民主・無所属ネット府議連

は5日、松井知事に對し嚴重な抗議を申し入れた。

中村哲之助幹事長らが植田浩副知事に知事あての申し入れ書を提出。申し入れ書は「府民の理解を得るのに困難が予想される案件を、抜き打ち的に発表

は「沖繩の負担軽減は大切だが、住民の理解を得た上で実現可能な方法を探ってほしい。ただ手を挙げて議論を巻き起こすやり方は逆に住民の反感を招く」と抗議した。

4日には、日本共産党府議連が受け入れ表明の撤回などを求める申し入れをしている。

【林由紀子】

平成25年6月6日 毎日新聞

委員会でも 現場主義を貫き 府民・市民の 視点に立った質疑

しばたに府議は、大阪府議会において、府民・市民の視点に立った委員会等での質疑・提案を行なっています。

八尾でも急増する 高齢者の 交通事故対策を

5月定例府議会の警察常任委員会では、八尾市でも増加している高齢者の交通事故の抑止施策の推進を取り上げました。

高齢者の交通事故は、歩行中、自転車乗車中の死亡が多く、運転免許を持っていない方や、自宅から1km以内で事故にあった方が多いという特徴がある「事を指摘した上で、府警察で進めている高齢

者の交通事故抑止対策について質問しました。

消費税増税・TPPは 中小企業には 耐え難い負担

また、9月定例府議会の商工労働常任委員会では、「消費税増税・TPP（環太平洋連携協定）交渉参加の問題」等に対応した府の支援策の充実について質問しました。

中小企業を取り巻く環境は、長引く不況や少子高齢化に伴う国内市場の減少、経済のグローバル化の進展によって競争が激化しており、しばたに府議が日頃より税理士としてお聞きしている、八尾の「中小企業の皆さんの切実な実情」を踏まえた質疑となりました。

粘り強さと行動力で 信号機設置へ

信号機設置へ

JR八尾駅北駅前の信号機設置については、当地は、車、人も交通量が多いにも拘らず、三叉路で、事故がないのが不思議なぐらいの交差点で、地域ではJR駅舎が新しくなるのを機に、周辺の整備の一環として強く要望が出されていました。

また、太田地区、太田新町の大正小学校通学路への信号機設置は、20年にわたる地域の皆さんの願いであり、また、大正橋の渋滞緩和も強く要望されていたところでした。

信号機の設置については、厳しい財政状況などの関係で、実現するのは、極めて困難な状況となっています。

しかし、上記の箇所の信号機については、地元住民の皆さんの強い要望をお聴きしたしばたに府議の積極的な大阪府警本部との調整・交渉の結果、設置実現或いは、改善が図られる事となりました。



信号が設置されるJR八尾駅前交差点

地域の願い、府民の安心・安全の実現に これからも全力で取り組みます!

しばたに府議 今年の活動記録

JR八尾駅新駅舎完成



年間を通じ、八尾市内全駅で府政報告を配布。皆様からの激励が、政務活動の力となります。(1月～12月)

警察常任委員会 商工労働常任委員会



3月の警察常任委では、高齢者の交通事故対策、10月の商工労働常任委では、消費税増税、TPP問題などについて、市民目線にたった積極的な質疑・提案を行ないました。(3月11日・10月11日)

オスプレイ発言に対する 知事への申入れ



沖縄の負担軽減は同感ですが、八尾市民の皆さんの安心安全を確保することも重要です。(6月5日)

第2回 しばたに後援会旅行で 南紀・白浜へ



参加頂いた多くの皆様と日帰り旅行を通して、じっくりと懇親をはかることも出来ました。また、後援会の方々に、しっかりと府議会活動をご報告させて頂きました。(9月23日)

沖縄視察で 米国総領事と意見交換



在沖縄米国総領事館のアルフレッド・マグルビー総領事とは、オスプレイの問題も含め沖縄における米軍のあり方や日米同盟等について幅広い意見交換もさせて頂きました。(2月4日～6日)

第3回 第4回 しばたに後援会 グランドゴルフ大会



珍プレー、好プレーに一喜一憂しながら、参加者の皆さん相互の交流もしっかり深めて頂きました。(3月21日・11月21日)

JR八尾駅新駅舎完成



これまでの旧駅舎では、南北に市街地が分断されていましたが、今回の新駅舎により自由通路が完成し、安中地区と永畑地区がつながることとなりました。(6月29日)

第3回 大阪マラソンに参加



生涯初のフルマラソンとなる大阪マラソンに参加。粘りと根性でなんとか完走できました。(10月27日)

第26回 しばたに杯ソフトボール大会



八尾市は子供から大人までソフトボールが非常に盛んです。女子の部・男子の部ともに、参加各チームとも日頃の練習の成果を存分に発揮され、白熱したゲームが展開されました。(3月～6月)

5月定例府議会 本会議 一般質問



5月定例府議会の一般質問では、「災害時優先携帯電話」ほか、多岐にわたる質問に、各当局からも前向きなご答弁を頂きました。(5月27日)

府議会議員として初、 IVLPに参加



米国から見た日本・大阪という視点で大きな成果を得ることが出来ました。(8月3日～25日)

府政報告会・IVLP報告会



昨年も八尾市内の各地域で、「府政報告会・IVLP報告会」を開催。どの会場でも大阪府政には非常に関心が高く、有意義な時間を過ごすことが出来ました。(1月～12月)